



編集・発行

大阪はびきの医療センター

大阪府羽曳野市はびきの3丁目7-1
TEL: 072-957-2121 FAX: 072-958-3291
E-mail: kokyuken@ra.opho.jp

ホームページ



令和元年8月

第242号

薬も熱中症? ~薬の適切な保管について~

薬局長 金銅葉子

今年も毎日暑い日が続いています。家の中においても部屋の温度が高くなり、熱中症の症状になられる方も続発しています。

薬も温度・湿度・光に大変影響を受けます。保管状態が悪いと変化を受けやすく、薬の効き目にも悪い影響を与えることがあります。特に夏場や梅雨時など高温多湿時の薬の保管には十分な注意が必要です。

保管場所

直射日光を避け、なるべく湿気の少ない涼しい場所に保管してください。温度が上がる直射日光の当たる窓際、車の中、台所、テレビの上などは避けてください。

保管温度

・冷所保存：15℃以下 ・室温保存：1～30℃

冷蔵庫での保管

坐薬や水薬、または「冷所保存」するように指示された薬は、冷暗の意味からも冷蔵庫が最適な場所です。ただし、シロップ剤は子供が「ジュース」と間違えてのんでしまうことが考えられますので、子供の手の届かないところに置いてください。また、凍結は避けてください。

遮光保管

光によって分解されやすい薬は、光にあたらぬ真っ暗な場所や容器に保管する必要がありますので、指示通り保管してください。

薬の種類によっては、使用期限などが表示されていることがありますが、これは未開封の状態でのことで開封された場合は該当しませんので、古い薬は使用しないようにしましょう。



検査値のみかた～基準範囲～

臨床検査科 主任部長 田村嘉孝

以前は「正常値」という言葉がありましたが、最近では「基準範囲」と言われるようになりました。

基準範囲とは、ある健常者集団を検査したときに、その95%の者が収まる範囲のことと定義されています。しかし、検査項目によっては、個々人の差のほかに、男女差や年齢差などの要因で結果に系統的な差が生じることが知られており、「正常」とする値の範囲を設定することは、実際には容易ではありません。また、その範囲内でなければ、「異常値(病的な値)」と誤解してしまうことから、「正常値」ではなく「基準範囲」と表記されるようになりました。この基準範囲ですが、それぞれの検査室で決めていることが多かったのですが、最近では、基本的な検査項目の結果をより判りやすくするために、「共用基準範囲」が設定され、全国的に使用



するようになってきています。当院でも2019年6月1日より、この共用基準範囲を採用しています。

医師が検査結果を診るときには、「診断的な意味がある臨床診断閾値（カットオフ値）と比べてどうか」とか、以前の値と比べてみることで「体調はどうか」や「治療効果はどうか」、などと考えています。基準範囲は、おおよその参考にはしますが、「基準範囲でなければならない」ということはありません。

放射線治療について

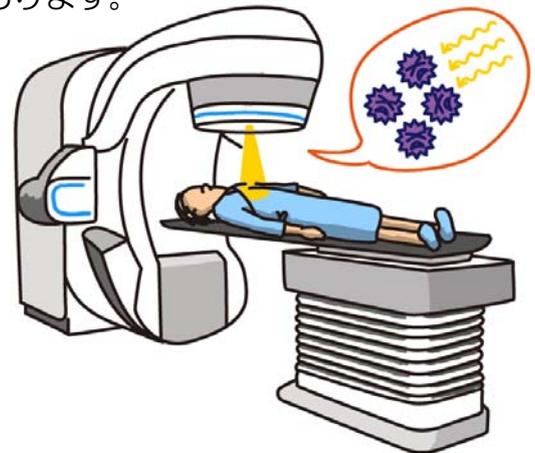
放射線科 川合航大

現在、がんに対する治療方法は大きく分けて3つ（手術・化学療法・放射線治療）ありそのうちの1つが放射線治療です。

放射線治療は放射線を少しずつ腫瘍細胞に照射することにより、腫瘍を死滅もしくは縮小させ、痛みを和らげることができます。手術と違い体に傷を付けることもなく、また治療の最中に痛みや熱を感じることもないので患者さんの体への負担が少ないです。ご高齢の方や手術を受けることができない方でも選択することのできる治療法になります。また、治療1回にかかる時間が着替えを入れても10分程度で終了するので仕事を続けながら通院で治療を行うこともできます。ただし、放射線治療による副作用の出現や治療期間が2週間～2ヶ月程度と長期間にわたるため、期間中は放射線治療を生活に組み込んでいただく必要があります。

では簡単に当センターでの放射線治療の流れについて説明します。当センターでは、

- ① 院内紹介もしくは院外紹介により、放射線治療医による診察を受診
- ② 放射線治療計画用CTを撮影
- ③ CT撮影2日後に放射線治療開始となります。



CT撮影時と治療時はできるだけ同じ体位で寝ていただく必要があるため、体が動かないように固定具を使用することがあります。また、治療する際に体へ目印となる線を書くことがあるので、入浴時に消さないようお願いすることもあります。放射線治療中に体が動いてしまうと、意図しない部位に放射線が照射され不必要な副作用が出ることがあるので体の固定や目印がとても重要になるからです。

放射線治療は患者様と医療スタッフが協力して治療完遂を目指します。これからも患者様の体への負担ができるだけ少なく、けれども治療効果は十分得ることができるよう放射線治療医・看護師・診療放射線技師が一丸となって治療にあたっていきます。

◆◆◆8月の教室案内◆◆◆

| | | | |
|-----------|------------------|-----------|-------|
| ◆カンガルー教室 | 8月 7・21・28日 | 午後1時30分～ | 第1会議室 |
| ◆アトピーカレッジ | 8月 2・9・16日 | 午前10時～11時 | 第1会議室 |
| ◆アトピー教室 | 8月 2・9・16・23・30日 | 午後2時～3時 | 第2会議室 |